



進路ニュース

令和3年PTA総会号
藤代高等学校進路指導部



5月に入り、新入生も学校に慣れ、藤高生として力強く歩み始めたようです。勉強に適したさわやかな季節です。授業や家庭学習の充実をはかってください。特に授業の予習・復習を継続して行いましょう。今回は4月に実施した進路希望調査の結果を特集しました。

【1 進路希望調査より】

1 進路希望状況

進路希望	1年		2年		3年		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
大学	207	86.3%	203	86.4%	211	89.4%	621	87.3%
短大	1	0.4%	0	0%	2	0.8%	3	0.4%
専門学校	8	3.3%	13	5.5%	16	6.8%	37	5.2%
就職	1	0.4%	1	0.4%	1	0.4%	3	0.4%
未定	23	9.6%	18	7.7%	6	2.5%	47	6.6%

2 大学・短大希望者の中の国公立・私立の希望

進路希望	1年		2年		3年		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
国公立	78	32.5%	106	45.2%	95	40.3%	279	39.2%
私立	17	7.1%	55	19.2%	90	38.1%	162	22.8%
未定	113	47.1%	52	22.1%	26	11.0%	191	26.9%

3 1年生 藤代高校に入学した理由

理由	男子		女子		1学年計	
通学に便利だから	16	14%	17	14%	33	14%
進学校だから	37	33%	39	31%	76	32%
部活動が盛んだから	22	19%	5	4%	27	11%
学校の雰囲気が好きだから	11	10%	26	21%	37	15%
施設設備が整っているから	4	4%	0	0%	4	2%
親や兄弟が通学した学校だから	6	5%	7	6%	13	5%

☆ 藤高生の希望の進路は国公立大学

進路希望調査の結果をみてみましょう。「3 藤代高校に入学した理由」によると、藤代高校が**進学校だから入学した人が約1／3**と最多になっています。ここでの進学の意味は、「1 進路希望状況」からすると当然、約**9割をしめる大学進学**ということになります。そして「2 大学・短大希望者の中の国公立・私立の希望」の回答によると**最多は国公立大学**になります。つまり藤高生の**入学当初から目標とする進路は国公立大学進学**ということになります。

本校ホームページの4月15日付の校長メッセージは「夢をあきらめない」というタイトルでしたが、大学入試はまさにその通りです。3年間、国公立大学を目指して勉学に励めば希望の進路は実現します。

★ 学習時間の目標は「学年＋2時間」

「夢をあきらめない」でいれば夢はかなうというのは、ただ夢見ているだけよいということではもちろんありません。目標に向かって着実に進んでいくことができるからこそ夢は実現するのです。しかし、目的地が決まっていなのに闇雲に突っ走ってもゴールに到達することは不可能です。だから「1 進路希望状況」で進路希望が「未定」だった47名は一刻でも早く目標とする進路を決定しましょう。後日、自分の考え方が成長して希望の進路が変わるのはよくあることです。現在の自分が考える志望校をとにかく決めて、それに向かってスタートしましょう。

それでは国公立大や有名私大などの難関大学の受験に対応するためには、どのくらい勉強すればよいのでしょうか？よく大学入試で語られているのは、高校3年間で4000時間の自主学習が必要と言われていています。それだけの学習時間を確保するための1日あたりの学習時間の目安は、「**学年＋2時間**」です。つまり、**1年生で3時間、2年生で4時間、3年生で5時間**ということです。

また藤代高校の卒業生が、3月に実施した「合格体験談を聞く会」で口を揃えて言っていたのは、**平日6時間、休日13時間**は勉強していたということでした。3年生は1日でも早く、**本物の受験生**になってください。

【2 国公立大学への近道（抜け道？）はあるのか】

では藤高生が希望する国公立大学へ合格するための近道はあるのでしょうか？誰だって楽に合格したいと思いますよね（笑）それでは国公立大学について研究してみましょう。

東大の入学定員の30.6%（3063人中938人）、京大の入学定員の33.3%（2866人中955人）が工学部です。東大、京大を目指すなら、工学部が有利と言えます。マンガ『ドラゴン桜』では東大の理科一類（工学部進学者が多数）を狙っていましたが、正しい戦略です。**国立大学の入学定員の74%が理系です（これは近年の文系縮小前の数字で今後はさらに上昇）。**

これは日本のすべての4年制大学773校を訪ねた山内太地氏の「世界の大学見学記」より抜粋したものです。2015年に書かれたものですから、現在ではもっと割合が上昇しているものと考えられます。狭い上に混雑している道を押し合いへし合い通るよりも、広くて空いている道を通る方が早いことは自明です。つまり国公立大学に入る**抜け道はありませんが広い道はある**ということです。

文系か理系か迷っている人には、迷ったら理系の方が国公立大学には入りやすいと言えます。同じ大学で学部間の偏差値の差があるのかを実際に比較してみましょう。2021年度の進研模試偏差値によると**宇都宮大学の国際学部が偏差値58に対して、工学部は54**です。**山形大学は人文社会科学部の偏差値58に対して、工学部の偏差値は53**。**埼玉大学経済学部が偏差値63に対して工学部は57**です。概して文系学部と理系学部（医学部とかは別ですよ）を比べると、定員が多くて偏差値が低い＝入学しやすいのが工学部をはじめとする理系学部と言えるのかもしれません。

ということで、数学ができないから文系に進むなどということがゆめゆめないように、**1年生のうちからしっかり英数国を学習することが国公立大学への近道であり王道**です。